



絵：橋本嘉昭さん

PAGE GUIDE

私の今日この頃

8ページ



楽しきかな写真人生
これからもずっと!

松浦 照さん (No.1673)

きっかけは中学生の頃にお兄さんから貰ったカメラ、そして親友のお父さんが著名な写真家であった事。写真に興味をもち、退職後は写真で多くの人と繋がり、様々なかたちで地域に貢献し活躍されています。

- 新年の挨拶 嶋本会長 / 石田副会長 2ページ
- 新年の挨拶 シャープ(株) 沖津社長 3ページ
- 今も続いている仕事・職場仲間の深い絆 今も続く半世紀前の絆 4ページ
- 「カラオケと私」 / 吉留和中さん 5ページ
- お奨めしますこの商品 6ページ
- 私の近況短信 / 新入会員の紹介等 7ページ



独り言

あけましておめでとうございます



晴れやかに新年をお迎えのことと思います。さて、今年は巳年(へび年)に当たります。へびは古来、豊穰や金運を司るともいわれ、脱皮をして成長する姿から「変化と再生」「不老長寿」のシンボルとされています。十干では「乙(きのと)」。植物が成長して広がっていくように、困難があっても進むイメージがあるといえます。いくつかの資料によると、60年に1回めぐる乙巳年は、辛抱強さが試されたとしても粘り強く取り組むことで、着実に前進する歳回りのようです。

60年前の1965年は、前年の東京オリンピックをきっかけにカラー放送が拡大して行きました。歌謡曲は「柔」「二人の世界(石原裕次郎)」「兄弟仁義」など後世まで歌い継がれる曲がヒットしています。シャープでは国内販売網強化の70作戦の開始、ATOM隊の創設などがあり、小集団活動も徐々に浸透していく時期でした。商品・生産も含め内部充実が図られ、この後の発展の礎を築く年になったようです。

今年は関西万博もあります。もう一歩さらに進もうとの気概で、充実した年にしたいですね。どうか良い年になりますように。 茶利

新年のご挨拶



シャープ社友会

会長 嶋本敏男

新年明けましておめでとうございます。

約3年前に流行拡大していた新型コロナウイルスは、昨年ようやく落ち着きをみせてきつつありましたが、能登半島大地震や能登半島豪雨災害などの自然の猛威、更には、異常気象ともいえる過去に類を見ない猛暑等で地球温暖化の進展を肌で感じる一年でもありました。

又、国内の政治、経済環境も変化の時代に向かいつつある中で会員各位におかれては、気持も新たに、新年をお迎えになられたことと思います。

さて、社友会は、残念ながら新規加入会員の減少、高齢化による退会等により会員の減少傾向の流れは、依然として続いています。そのために、歴史ある社友会としては、将来にわたって、持続的に活動を継続するために、会員の維持拡大の取組み継続と現会員各位にとっても、社友会行事に参加し、楽しかった、良かった、仲間の輪が広がった等と感じて頂ける活動の企画と実行に向けて、取り組んで参りたいと思っております。

そのため、本年は、昨年に引き続き、会員増を図る施策の推進とフォローに加えて、現会員の皆さんが積極的に参加頂ける行事、イベントを企画し、実施していくという

2本柱での取り組みを基本として運営して参ります。そのため役員会の下に、5つの委員会(会員増を目指す準会員制度等の施策実施とフォロー、イベント/行事の企画、同好会運営に関する企画、社友会情報の提供等情報流通に関する企画、デジタル化時代に対応するインフラ整備)を立ち上げ、具体化に向けて取り組んでまいります。

又、会社OB/OGの私たちも会社の情報をより多く知りたいという気持ちを持っており、そのために、従来より、「社友会 会報ゆう」をお届けする際に、会社が発行している「シャープ通信」を同封して、会社情報を提供しています。

昨年からは、これに加えて、会員は社友会HPの「Web社内報」をクリックすると、現役社員と同じように、「Sharp Family」というページに繋がりが、会社情報などをご覧いただけるようになりました。また、逆に現役社員に社友会をPRするために、本部会報や支部会報等を掲載しています。(昨年の会報でお知らせしましたが、ぜひ、ご覧頂きますようお願い致します。)

今後共、社友会としては、会社のご支援も頂きながら、会員相互、会社との絆を深め、永続性のある社友会を目指してまいります。

会員各位におかれましては、社友会に対し、格別のご支援、ご協力をお願い致しますと共に、健康にご留意され、体力の維持増進に努められ、素晴らしい、新たな一年となりますよう、益々のご健勝を祈念申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。



シャープ社友会

副会長 石田和彦

明けましておめでとうございます。

シャープ社友会は、業界の中でも長年継続的に活動している希少なOB・OG組織です。

然しながら時代の変化と共に社友会の在り方が問われています。ご承知の通り課題は、山積です。毎年同じような事を思い悩んでいます。

主たる課題は、「会員の減少と高齢化」と「社友会の存在感が薄い」こと。会員の減少は、時代の流れであるが、甘んじることなく仲間を増やし、共に楽しいシニアライフを送れる事が社友会の役割です。お試し期間を設けた「準会員制度の定着化」「紹介キャンペーン」多彩な「イベント」を実行して参ります。

「社友会の存在感の希薄さ」は、魅力がない・関心がない

の声が多く認知度の低さに尽きます。情報の伝わり方に問題があります。情報伝達は、迅速に幅広くそして繰り返す事が大切。「社友会のホームページを見たことがない」会員がいることに驚いています。伝わっていると思うことが伝わっていないのに反省しています。HPは月次を追うごとに改善を図り行事や活動内容が一目瞭然にわかるようにしています。

さて、高齢者にとって大事なことは、「3K」即ちお金・健康そして絆(きづな)といわれています。会社を離れても仲間と縁を持ち続けられる有難さ。イベント・同好会に参加して人と出会い絆をつくる。脳も活性化し気持ちも若返ります。

また「陽はまた昇る どんな人の心にも 生きているとは燃えながら暮らすこと」谷村新司の一節です。

何事にも好奇心を持ち、完全燃焼できる人生なんて素晴らしいではありませんか。人生は、これから。輝く我が老春を謳歌しましょう。

最後に皆さまより社友会に対するご提案・ご指導を頂きますようお願い申し上げます。

新年のご挨拶



シャープ株式会社

社長兼CEO 沖津 雅浩

社友会の皆様、新年明けましておめでとうございます。シャープ株式会社社長兼CEOの沖津でございます。日頃より当社の事業活動に温かいご支援とご厚情を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年2024年は、日経平均株価が約34年ぶりに史上最高値を更新し、一時は4万円の大台に達するなど、日本経済に新たな成長の兆しが見えた年となりました。

また、国際社会では「選挙イヤー」とも言える年であり、アメリカ大統領選挙をはじめとする各国での重要な選挙が実施され、今後、新たな政治的転換期を迎える可能性が注目されています。

一方、技術開発の面でも、生成AIの普及により、企業や個人の働き方やクリエイティブな活動が大きく変化する中、宇宙開発にも目覚ましい進展がありました。特に、JAXAの無人探査機「SLIM」の日本初の月面着陸成功や、国産新型ロケットH3の打ち上げ成功は大きな話題を呼びました。当社製の薄膜化合物太陽電池が「SLIM」に搭載されていることも誇りであり、無事発電が開始されたとの報告を受けたときの安堵と喜びは、今も鮮明に記憶しております。

昨年5月、当社は「強いブランド企業『SHARP』の確立」に向けた中期経営方針を発表し、6月末には経営体制の見直しを行いました。2024年度を「構造改革」の1年、2025年度から2027年度を「再成長」の3年と位置づけ、事業構造の転換と将来の成長を目指しています。

特に、デバイス事業における「アセットライト化」を進めることで、ブランド事業に集中した戦略を展開し、成長領域へのシフトを加速させます。また、新たな産業分野での事業機会獲得にも積極的に取り組む考えです。

2024年度も、全社一丸となって取り組みを進めてまいりましたが、今年度最重要課題である「アセットライト化」は概ね最終局面に入っており、年度内の全プロジェクト完遂を目指しています。この取り組みを通じて2025年度からの反転攻勢を実現し、次なる成長への足場を固めていく所存です。

業績面では、円安やインフレなど厳しい事業環境が続いていますが、今年度上期に2年ぶりの営業黒字転換を果たすことができました。経営改革の成果が着実に表れつつあることに手応えを感じる一方で、慢心することなく、残り3ヵ月で構造改革を完遂し、年間目標を達成するべく、全社員一丸で全力を尽くしてまいります。

また、当社を取り巻く社外の評価も変化し始めており、ブランド企業としての成長に期待が寄せられています。これを受け、将来に向けた成長戦略の具体化を進める中で、M&Aによる事業成長の加速、ブランド投資の強化、独自技術へのさらなる注力を行い、競争力を高めていきます。加えて、昨年9月に開催した「SHARP TECH DAY'24」でお披露目した次世代分野への展開、例えばEV、AI、次世代通信、グリーンエネルギー、インダストリー分野などにも積極的に挑戦していきます。

本年2025年は、中期3か年計画の初年度であり、再成長への道を本格的に歩み始める年です。「経営理念・経営信条」や「まねされる商品をつくれ」という創業精神に立ち返り、シャープらしさを取り戻し、新たな価値創出に全社一丸となって邁進してまいります。そして、シャープを世界に誇れる企業へと成長させるため、さらなる努力を重ねてまいります。

社友会の皆様におかれましても、引き続きご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

今も続いている仕事・職場仲間の深い絆



今も続く 半世紀前の絆

柿本 政昭 さん
(No.3256)

東京支部からのお便りです。今回紹介するのは同じ職場ではなく、北海道から沖縄までの各地域に駐在してサービス員を教育し、家電のサービス体制を支えた技術指導員の仲間の会です。

家電製品の変遷と修理技術の習得

家電製品の変革の歴史はめざましく白黒テレビからカラーテレビへ。真空管式からトランジスターへ、さらにはIC化へ。ビデオレコーダー、ビデオカメラの出現やカメラ付録画機(ビューカム)、コンピュータ内蔵機器等々、家電新製品に合わせて生活様式も変わってきました。

これらの製品の技術的な変化に対してサービス員も新しい修理技術を習得するという変革を求められ、苦労していました。お客様に良いサービスを提供するために必要な技術力の向上を推進したのが我々技術指導員でした。

AJIC (All Japan Instructor Club) の誕生

私たち技術指導員の任務は、担当地域のサービス員に新技術を教え、早期に新製品のサービス体制を確立することでした。

そのため、各地のサービス拠点に出向きサービス員の当日業務終了後に勉強会実施シンボルバッジする等、種々の方法で活動しました。

研修所には講師、受講者双方の立場で年間延べ4カ月位滞在したこともあります。全国に駐在している技術指導員同士が頻りに顔を合わせて仲良くなり、情報交換等コミュニケーションを密にしていました。

その頃からグループを「All Japan Instructor Club」と名付け「AJIC」(アジック)と呼ぶようになりました。



シンボルバッジ



当時の東日本研修拠点 栃木研修所

皆若く、誇り・やりがいを持って仕事をしていたことが懐かしく思い出されます。良い時代でした。

定年後の楽しい集い

定年後、元技術指導員の仲間と親交を深めようという意識が高まり、2008年に初めて集まりました。これが第1回目の会の集まりです。

メンバーの居住地は全国に亘っており集まり易いことを考えて関西と関東の中間地の浜松に集合。以来毎年実施することにし、次年度は関東、その次は関西でという風に関東に開催場所を持ち回りにしました。



2014年5月 富山県 高岡大仏前で

オンラインミーティングも開催し活動充実

AJICの会は毎年メンバーが集まり開催してきましたが2020年からコロナ禍でできなくなり、Zoomによるオンラインミーティングになりました。毎月第3日曜日の午後開催し、近況等身近な話題で盛り上がっています。

屋久島在住のメンバーから島の紹介をしてもらったこともありました。また、各地を旅行されたメンバーからは写真を披露してもらうこともしばしばで、わいわいがやがや楽しい時をすごしています。

コロナ問題が落ち着いた2023年からは従来通り実際に顔を合わせることに加え、Zoomも毎月実施し親交を更に深めています。

Zoomに参加する人は10名程度ですが、家電の技術指導員を経験された多くの人の参加をお待ちしています。

ご連絡先は社友会本部事務局: TEL 06-6794-8850



2024年6月 熱海 貫一・お宮の像前で



私と同好会の楽しい仲間たち

個人の同好会との繋がり・楽しさ
・面白さを紹介します。



カラオケと私

吉留和中さん
(No.573)



カラオケとの出会いと効用

私は、定年20日前に急性心筋梗塞で緊急入院しベッドの上で定年退職。退院してからの体調回復のため陶芸・カラオケ・拓本・表装・菜園等の趣味を10~30年続けてきました。

現在は高齢となり、カラオケとおもちゃ病院のドクター及び庭の手入れ等で精一杯の状況です。なかでもカラオケは幼少の頃からの歌好きもあって約30年続けています。これは、心筋強化策として肺活量を増やすためにカラオケが最良の方法と想っていることです。

歌の上手、下手は別としてお腹の底から大きな声を出すことで全身に活力がみなぎり、老化防止・健康増進にも最適です。

カラオケ同好会への入会

社友会にカラオケ同好会があることは以前から知っていましたが、家の近くに舞台付きの店があり、そこを利用していました。

昨年の夏、機会があって社友会のカラオケ同好会に入会しました。メンバーにはプロ顔負けの人や素人丸出しで音程も不安定の人がいますが、マナーを守り和気あいあいと楽しく歌っています。「人が歌っているときは私語を慎む」、「席を外すときは歌の合間に」、「歌が終われば拍手する」の三つが会のマナーです。



DAMカラオケ演歌・歌謡ベストテン

歌は世につれ世は歌につれ、と言います。また、歌には喜びや悲しみ等、人それぞれの人生が込められています。この機会にDAMカラオケの2024年上半期 演歌・歌謡ベストテンを紹介します。

- ① 津軽海峡・冬景色 / 石川さゆり
- ② 天城越え / 石川さゆり
- ③ 時の流れに身をまかせ / テレサ・テン
- ④ 舟唄 / 八代亜紀
- ⑤ 酒よ / 吉幾三
- ⑥ ラブ・イズ・オーバー / 欧陽菲菲
- ⑦ つぐない / テレサ・テン
- ⑧ さざんかの宿 / 大川栄策
- ⑨ 川の流れのように / 美空ひばり
- ⑩ 北国の春 / 千昌夫



この中にあなたの十八番はあるでしょうか。私は演歌が好きです。歩いてきた人生を振り返りながら、感情をこめて自分流に歌っています。上手に歌えた後のお酒は格別です。



あなたも一緒に歌いませんか

カラオケ同好会は、毎月2回の例会と年2回のイベントがあります。夏は納涼祭、冬は忘年会で日頃の成果を発表しています。あなたも素敵な歌仲間に入りませんか。入会をお待ちしております。

申し込みは社友会事務局へどうぞ。



社友会の
皆様へ

特選品のご案内

パンがおいしくなる
秘訣は「水分量」



あなたにとって 極上のトーストと出会える 至福のトースター誕生!



たっぷりの水で焼く※1 から
選べる食感



ヘルシオトースターだからこそできる 豊富な自動メニュー※2 搭載

パンのふわふわ度が選べる※3

たっぷりの過熱水蒸気を上手にコントロール。焼き色に加えて、サクッ、ふわっ、もちっ 15通りの焼き方が選べます。

常温も冷凍も上手に加熱

常温はもちろん、冷凍状態のパンやお惣菜をサクッ・ふわっのできたてのようなおいしさに仕上げます。

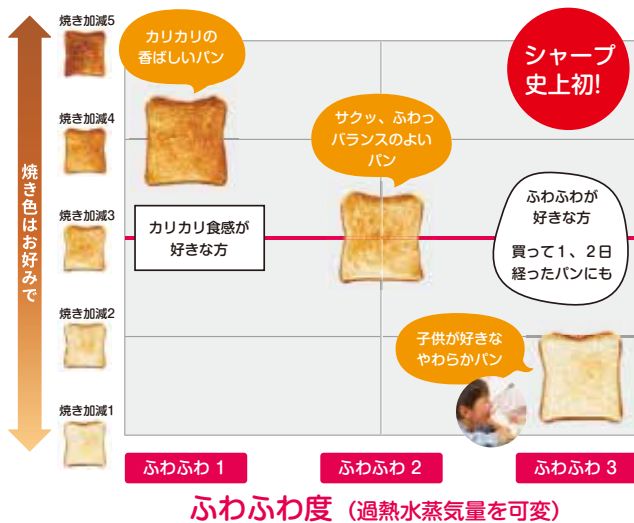
揚げ物がサクッとヘルシー

過熱水蒸気の脱油効果で余分な油を落としながら加熱するので、おいしくリメイク & 脱油効果でヘルシー。

さらに もち・焼きいもは2通りの仕上がりが選べます。生食パンもふわふわに

NEW シャープ独自のおいしさ食感マイスター搭載

過熱水蒸気※4 量をコントロールできるから！
ふわふわ度を選んで、好みのトーストに。



ウォーターオーブントースター

SHARP AX-WT1 B ブラック

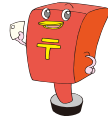
■定格消費電力：1410W

■外形寸法：幅 340× 奥行 363× 高さ 270mm

※1. 水タンク容量は 50mL です。トーストの最大使用水量約 30mL (厚切トースト 冷凍 ふわふわ3 を選んだ場合)。 ※2. レシピ集 (サポートサイトで公開予定) 掲載の応用メニューを含む 20 メニュー、冷凍メニューを含む場合 35 メニュー ※3. ふわふわ度が選べるのはトースト・厚切トースト・ピザトースト・1 フランスパン・2 ロールパン・3 クロワッサンです。 ※4. 100℃を超える温度に加熱された水蒸気。高い熱量により、食品に効率よく熱を与えて焼く能力が高い熱源です。

— 詳しくは、カタログまたはホームページの商品情報をご確認下さい。 —

私の近況短信



あの人は今・・・会員の皆様からお寄せ頂いた個人の近況をご紹介します。
(メールでの近況短信は随時受付中。投稿をお待ちしております。)

本村政勝さん (3888)

昨年8月に喜寿を迎え、社友会からのお祝いありがとうございました。一昨年末に白内障の手術、さらには運転免許証更新を済ませました。日ごろは健康維持のウォーキングとボケ防止として毎日の読書を楽しんでいます。

森川謙一さん (3854)

趣味で旧街道を整備しています。整備記録を残すには地図ソフトとGPS機器があれば可能になりました。伊賀上野や玉造から伊勢神宮へ、四国遍路の順打ちや逆打ちのGPSデータが得られました。今はスマホでできます。



堺井高志さん (3922)

昨年、喜寿になりました。子供3人、孫7人は遠方にて、奈良の自宅で夫婦で過ごしています。妻の主たる趣味の野鳥観察、植物観察等につきあい、自身は10ダンスを嗜むべく、踊り残した種目に再チャレンジ中です。

渡辺恭志さん (3928)

週1日で趣味みたいですが、まだイメージセンサの仕事が続いています。昨年で喜寿となり、長年続けていたサイクリングはあきらめ、健康維持に毎日5kmほど速歩をしています。残りの自由時間は読書を楽しんでいます。

松田嘉弘さん (4295)

♪我らシャープのOB会は共に過ごした幾年月の喜び悲しみ目に浮かぶ、目に浮かぶ。我らシャープのOB会は力合わせた幾年月の業績向上を思い出す、思い出す♪昔語りや老い先語りを友と楽しむ日々を元気に過ごしています。 感謝。

吉田一彦さん (902)

この度は米寿のお祝いを賜り誠に有難く心より御礼申し上げます。私の現在の生活は歩行が困難な為、日常の介護を受けております。月曜日は百歳体操、火・木曜日はヘルパーさんの買物や家内の清掃、水・土曜日は有料リハビリ設備で全身の活性化を図っています。

岡本誠一郎さん (901)

敬老の日、町の敬老会に出席したところ、町長より「米寿者記念品」の贈呈がありました。また、社友会よりも記念品をいただき感謝しています。これらは米寿を全うできたからです。これからも健康第一に朝夕の散歩を続けます。

田辺利一さん (3908)

苦楽を味わいながら、昨年喜寿を迎えました。定年退職後は、尺八を再開し、三曲演奏会等の合奏に備えた練習と、始めて15年近くになる一刀彫教室にも通い続け、最近ではアフリカ十二支を仕上げているところです。

城内豊和さん (3923)

彫るのが好きで、現役の時から今まで彫金、篆刻、木彫をしてきましたが、未完のものもそこそこ有り、今引っ張り出して芸術品？に仕上げています。朝には毎日数千歩の散歩と、毎週末は研鑽の日々です。まだまだこれからです。

江頭佳代さん (5550)

喜寿のお祝いを頂き感謝しています。日々健康維持すべく、散歩や軽い運動に努めています。幸い近くの川には野鳥(カワセミ、ジョウビタキ、モズ、セキレイ類)や魚(コイ他)がおり、川に来る人達との楽しい情報交換！？で充実した日々を送っています。

社友会 新入会員



2024/10~2024/11月

会員番号	所属	お名前	会員番号	所属	お名前	会員番号	所属	お名前
7314	本部	西村 博	7318	本部	野尻 利之	7322	本部	石崎 俊郎
7315	本部	福住 一男	7319	本部	福田 和彦	7323	本部	村部 伸治
7316	本部	引田 仁	7320	本部	苗村 昭夫	7324	本部	永正 須
7317	本部	伊藤 恒紀	7321	本部	柳田 治	7325	本部	中嶋 立志

ご冥福をお祈りします 2024/10~2024/11月

*届出の遅れた方

会員番号	所属	お名前	ご逝去日	年齢
7235	中部	橘 俊雄*	2024年 3月 6日	66
1966	本部	井上 正*	2024年 9月 7日	83
278	東京	宮本 貞雄*	2024年 9月19日	93
1130	本部	稲田 支郎	2024年10月10日	86
6013	広島	中山 暁美	2024年10月14日	74
2887	広島	竹中 崇	2024年10月22日	80
2856	東京	上木 公平	2024年10月25日	80
5194	本部	植山 温弘	2024年10月30日	77
4637	広島	藤原 敏明	2024年11月 7日	75
821	本部	脇田 東作	2024年11月 9日	88



生かされて感謝、日々を楽しく！

◆ 謹賀新年。

昨年は東海道新幹線 開業60周年の節目の年でした。高度成長の活気あふれる1964年、東京五輪を前に歩み始めました。当時、田舎の高校生だった私もワクワク感と誇らしさを抑えきれませんでした。

♥ その後、新幹線は九州や北海道にも延び、時代とともに進化。人々を、そして思いを乗せて日本列島を鷲進。大きな事故もなく、還暦過ぎても現役バリバリで健康そのもの。

♠ 翻って、我が身は昨年後期高齢者の仲間入り。四つの持病に加え、新たな不調、不具合が頻発。HP(病院)の文字が手帳を賑わしています。

♣ 私は14年前のこの時期胃がんで闘病中でした。その苦しみから解放されるなら、何をしても幸せだ、と思うほど辛いものでした。以来、新年の計は、「日々を楽しく」に。本年も生かされていることに感謝し、小さな幸せを見つけて楽しい日々を過ごしたい。(KO)

事務局メールアドレス：shayuhmb@kcn.jp

TEL 06 (6794) 8850

私の今日の頃



楽しきかな写真人生
これからも ずっと!

松浦 照さん
(No.1673)



★写真に魅せられて

私が中3の頃、兄から貰った二眼レフカメラがきっかけで、写真に興味を持ちはじめました。高校の時の親友の父親が、世界的に有名な写真家 植田正治先生と知り、その出会いから写真の道にどっぷりハマりました。

それから長い年月が流れ、会社勤めを終えてすぐ、写真の腕を磨くために「SSフォト」「地域の創作教室」「ふじた会」と3つ写真倶楽部に入会。なかでも「ふじた会」では、今は亡きプロ写真家の藤田浩先生に師事、写真することの楽しさ、難しさを再発見することが出来ました。

★京・芸舞妓のフォトコン入賞&異分野アート交流展

6年前に腰椎を骨折し撮影活動も無理がきかず、ライフワークの写真の総仕上げとして、京都花街の『芸舞妓の伝統美、舞の一瞬のしぐさや日常の姿などを艶やかに撮る』作品づくりに精力的に取り組んでいます。

京都の名刹・名庭などで「日本最大級 芸妓と舞妓大撮影会」が毎年あり、その写真コンテストで令和3年から4年連続入賞。なかでも植田正治先生の作品集の「童暦」「白い風」などの作風を思い浮かべながら撮った作品が「特選」「準特選」に上位入賞しました。



▲ 第10回京都舞妓大撮影会
特選作品「ふう…」



◀ 第16回舞妓ともみじ大撮影会
準特選作品「わらべおぼる」



▼ 芸舞妓の異分野アート交流展 風景

これが縁で、京都花街の写真家として有名な溝縁ひろし先生からお誘いを受け、昨年4月京都祇園のギャラリーで『芸舞妓の異分野アート交流展』に出展。これは写真、日本画、洋画、人形、他13分野の作家たちが、芸舞妓を題材とした多彩な作品を持ち寄り紹介する作品展です。今年も4月に第3回交流展を開催予定。

★地域への貢献活動で写真を楽しむ

和泉市久保惣記念美術館の市民創作教室は陶芸・洋画・日本画・写真等12部会で構成され、その代表を一昨年まで15年間を務めました。約40名いる写真部では、これまでのスキルや経験を買われ代表に推挙され、今も市民講座の講師など活動しています。

美術館の開館30周年記念では記録写真集を制作。35周年記念には、「35年の歩み」の写真展を開催。



久保惣記念美術館開館35周年記念の写真展に出展した仲間たちと

他にも下記の活動で地域に貢献しています。

- * 泉北高速鉄道のsbrkouhou “沿線を彩る人と暮らし”に私も紹介され写真好きの新しい仲間が増えました。
- * わが町の市立病院と連携し、病棟の一角に「医療とアートが結び付く」をテーマに四季の彩りを感じる写真を季節ごとに展示。
- * 秋のイベントとして定着した「和泉国ジャズストリート」を20年前に市政50周年記念市民事業として市民の手で立ち上げた際に参画し今も継続中。10年目の節目には、「ジャズの街 10年の歩み」の写真展(個展)を開催し会場を盛り上げました。



ジャズストリート メイン会場公演風景 超満席

★ご褒美 文化功労賞受賞

第68回 和泉市民文化祭の式典(11月3日)で、多年にわたり和泉市の文化芸術の振興と普及に貢献した功績として「令和6年度 和泉市文化功労賞」を受賞。これからも生涯「撮りたいものを自由に撮る」精神でSSフォトクラブをはじめ、写真の仲間との繋がりを深めながら、ライフワークの“写真する”(撮る・作る・観る)を究め、幸せな人生を謳歌したいと思っています。